



化石燃料をエネルギーとして使って排出される二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) は莫大な量になります。

本当にこれを急速に削減するには、排出と削減の量的関係を考える必要があります。

皆さんはどう考えますか？

私はこれまでの人類の科学技術の蓄積に基づくと脱出の方法があると考えています。

今回はその鍵となるメタノールエネルギーキャリアの謎に迫ります！

- <日 時> 令和4年12月2日 (金) 19:00～ (1時間30分程度を予定しています。)
- <会 場> Zoom (接続方法は後日申込者に連絡します。)
- <対 象> みなさま ※特に知識などは必要ありません。気軽にご参加下さい
- <参加費> 無料 (通常500円ですが、今回は無料です。)
- <定 員> 40名 (定員になり次第締め切り)
- <主 催> 公益財団法人九州経済調査協会 B I Z C O L I
- <企 画> 九州大学 社会連携推進室・サイエンスパークふくおか
- <協 力> 九州大学 素粒子実験研究室 <後 援> 福岡県

## <講師>

中村 潤児 教授 九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所  
三井化学カーボンニュートラル研究センター



北海道札幌市出身です。筑波大学で32年奉職し、今年の5月に九州大学の三井化学カーボンニュートラル研究センターに着任しました。

化学反応の応用で必要になる触媒の基礎研究を40年続けていますがまったく飽きず、今が一番面白いように感じています。しかしCO2削減の政策については強い問題意識を持っています。

## <お申し込み方法>

下記を記入しFAX（092-721-4908）いただくか、  
BIZCOLIのHP（<http://www.bizcoli.jp>）のフォームからお申込ください。

お名前	:	_____
住所	:	_____
電話番号	:	_____
メール	:	_____

## <お問合せ先>

・お申し込みに関するお問い合わせ

九州経済調査協会・BIZCOLI 担当 杉本菜摘  
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3F  
電話：092-721-4909 / FAX：092-721-4908

・サイエンスカフェに関するお問い合わせ

九州大学素粒子実験研究室 吉岡瑞樹  
福岡市西区元岡744  
電話：092-802-4057

## <お申し込み・ご参加について>

- お申し込みいただいたアドレス宛に参加方法等のご案内を差し上げますので、受信可能なアドレスをご登録ください。
- お申し込みいただいたお名前でご本人確認をしますので、Zoomの表示名は実名をご入力ください。（ご参加の途中でお名前は変更できます。）
- 強制ではありませんが、ビデオをオンにしたご参加をお願いしております。
- 安定したWi-Fi環境下で受講ください。
- 何らかの理由で通信が中断してしまう事がありますがご理解ください。